



さくら



校訓「ほんきで なかよく きまりよく」【学校創立150年・地域に支えられ、がんばる桑っ子】

学校教育目標 …「夢に向かい 感性を育む 桑っ子」

重点目標 …「自ら感じ、考え、行動する子」

「教わる」から「学ぶ」へ 小学校低学年「生活科」の学びはおもしろい！

8月25日(金)より学校が再開しました。それぞれの子供たちが楽しく夏休みを過ごしたことと思います。元気な笑顔が学校に戻ってきて、とても幸せに思います。

さて、今回の「学校便り」では生活科という教科をもとに「教えたい」から「育てたい」へと教育観が転換していくことについて述べたいと思います。

私は小学校低学年の「生活科」を平成28年から3年間、静岡県総合教育センターで研究し、研修に訪れた教員に指導してきました。

生活科は、子供の思いや願いを大切にします。子供たちは、対象と関わる中で「もっと～したい」という思いや願いをもちます。そして、その実現に向け、自分なりに工夫し解決にあたります。

1年生の生活科ではアサガオを育てます。自分の鉢に植えた種が発芽し、少しずつ成長していくのを観察していきます。そんなある日、雨が降っている中、アサガオに水をあげている女の子を目にしました。「雨が降っている中、水をあげているんだ。たいへんだね」と声を掛けると、女の子は、「大丈夫だよ、校長先生。私たちもご飯毎日食べるでしょ。アサガオも毎日水をやらないとね」という言葉が返ってきました。



【アサガオの種まきの様子】

大人の常識では考えられないようなことを子供は感じ、考え、行動するのです。きっとその女の子は、自分がアサガオに水をあげることで、毎日食事を作ってくれているお家の人に感謝していたのかもしれない。

私がこれまで生活科で大切にしてきたことは、「主体性」を育むことと「気づきの自覚化」です。子供たちは幼児教育の「遊び」を経験する中、「主体性」を育んできました。この大切な資質・能力を小学校教育でもつないでいくのです。「言われたことをする」だけではなく、「自分で考えて行動する」ことを重視するのです。

また、幼少期の子供たちは無自覚に行動します。そこで生活科では、一人一人の子供に対して丁寧に活動を価値付け、自覚させるとともに、クラスの仲間の活動も紹介し合う中、いろいろな思いや工夫があることに気づかせることを大切にしてきました。そうすると子供の中から、もっと友達の話聴きたい、友達に伝えたい、友達と一緒に活動したいというようにどんどん活動が発展していくのです。

これからの学校教育は、「『令和の日本型学校教育』の構築を目指して」の答申に示されているように、「個別最適な学び」と「協働的な学び」が重視されています。ここで示された方針は、まさに生活科の学びと見事に一致しているように思われます。

小学校の教育では、国語科、算数科、総合的な学習の時間、特別の教科「道徳」、特別活動等いろいろな教科や領域の学びがあります。そうした中、1、2年生で学ぶ生活科はとても素敵な教科だと思いませんか？自分が受け身である「教わる学習」から自分の思いを大切に学習を進めていく「学び」へと転換していくことは未来を生きていく子供にとって大切なことです。生活科の豊かな体験活動を通し、子供たちはいろいろなことを感じます。そして、自ら考え行動するように成長していきます。先に紹介した「アサガオ」の話は、まさに自分で感じ、考え、行動したものといえるでしょう。そこには「正解」はありません。自分が納得する応え(納得解)があります。それはAI(人工知能)にないものです。人間だからこそ感じ、考え、行動できたのです。「豊かな感性」をもつ桑っ子をこれからも育てていきたいと考えます。(文責 渡邊)

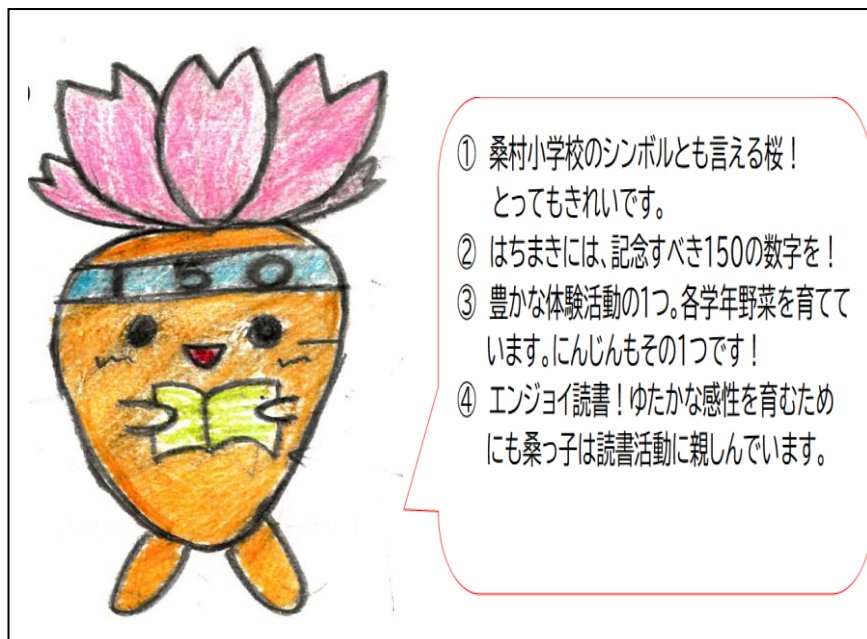


1 (金)	昼短縮日課5時間 引き渡し訓練	19 (火)	昼短縮日課5時間
6 (水)	縦割り遊び 桑村道場 PTA役員幹事会	20 (水)	昼短縮日課5時間 運動会総練習
9 (土)	PTA奉仕作業 予備日 10 (日)	21 (木)	昼短縮日課5時間 親子読書の会 18:00~20:00
12 (火)	運動会係打合せ①	23 (土)	秋分の日
13 (水)	桑村道場	29 (金)	運動会前日準備
14 (木)	運動会係打合せ②	30 (土)	運動会 ※雨天順延
18 (月)	敬老の日		

※SC (スクール・カウンセラー) 来校日・・・9/11 (月)

相談したいことがある方は、学級担任もしくは教頭までご連絡ください。

桑村小学校創立 150 周年記念キャラクター決定



桑村小学校は本年度創立 150 周年を迎えます。11月21日 (火) には、記念式典も予定されています。

そこで、子供たちは、記念キャラクター作りに全員で取り組みました。応募された作品は児童昇降口に展示し、その中から優れた作品を投票をもとに桑っ子委員が話し合って選びました。創立 150 周年キャラクターは、6 年生長田琴美さんの考えてくれた「くわにんじん」に決定しました。

琴美さんの考えた「くわにんじん」

には、桑っ子がんばっていることや桑村小学校の伝統が込められています。思い出に残る最高の式典を創っていきましょう。また、本校のHPにも詳しく掲載されていますのでご覧ください。



奉仕作業お願いします



運動会や 150 周年記念式典に向けての環境整備のため、9月9日 (土) [予備日 10日 (日)] に奉仕作業を計画しました。ご協力をお願いします。

体育館の清掃、夏休み中に元気に伸びた草刈りやグラウンドに砂を入れての整地、池の水の入れ替えを考えています。短時間で集中して取り組みます。けがや熱中症には十分注意しながらの作業をお願いします。